

箱根組ニュース

第289号 2016年 12月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

高水三山は天候に恵まれ大勢の登山客で賑やかだった。沢井駅の澤ノ井園で生酒を頂く。

11月20日、日曜日、JR新宿駅発7時44分のホリデー快速おくたま3号に乗車。青梅駅で乗り換えて軍畑駅に9時10分着。

雨の翌日の秋晴れで大勢の登山客が紅葉狩りを目当てに集まってきたように、新宿駅から混雑していた。電車の中はまるで朝の通勤電車で青梅駅の乗換のホームも人があふれていた。それでもうまく座れて無事に下車できた。参加者はこれまでの最少人数かと思われる和田、神山、戸丸の3名。

軍畑駅の改札を出るだけでも少し時間がかかったが、出たらトイレを利用する列が長く続いた。特に女子トイレが長い列で、あとで係？のおじさんが男子トイレも利用するよう勧めてくれたように少し流れてはきたが、それでも30分以上かかってようやくトイレの列が解消した。

ストレッチをして、9時50分歩き出す。周囲は紅葉が盛りを迎えている。山々は緑の中に落葉樹の彩りが美しい。

左の青梅線の踏切を渡り少し下ってゆく。青空で陽ざしはたつぷりだ。

いったん広い車道に出る。民家の庭の楓が真っ赤に染まっている。

10時5分、平溝橋手前で車道が左に分岐し平溝通りへ入っていく。水のきれいな川沿いの道は紅葉も美しく青空とマッチしてとても気持ちがいい。小川にはヤマメのような魚が泳いでいた。

10時10分、紅葉と古い藁ぶきの家と山の緑の景色が素敵だ。川沿い右側に息をのむほどの美しいカエデが日差しを浴びてカラフルなグラデーションを見せていた。民家の方が出てきて今が一番美しいと言いなながら写真を撮っていた。沢の深みの水が澄んでいてきれいだった。

10時22分、右、高水山、岩茸石山への看板が現れる。標識にはクマ出没注意の看板が下がっていた。右に入っていく、その分岐点にある家の紅葉が素晴らしかった。

10時25分、高源寺が正面に見え、左方向に道は曲がってゆく。仮設トイレ



がある。寺の左側には天乃宮神社が並んでいる。いい風情だ。コンクリートの道は急傾斜になる。よじ登るように進んでいくと、高台左側の民家の軒先の縁側で柚子を売っている。見ると周囲は柚子の里だ。少し買つて昼の豚汁に入れようということになる。

10時32分、一合目の石柱を通過。少し登つてゆくと山沿いの最後の民家で看板を出して何か売っている。ヤマメ釣り一匹200円。柚子3個100円、なめこ1パック200円とある。大きく立派ななめこが美味しそうで和田さんが購入。これもトン汁に入れようということになった。豚汁の期待値が高まる。10時42分、大きな堰堤（砂防用か？）が現れる。その左の急な階段を上つてゆく。

10時46分、軍畑駅から2.4キロ

現在の収支	
繰越収入	27965 円
支出	0 円
印刷費	1000 円
コピー代	400 円
現在高	26565 円

切手残数
82円
切手
124枚

地点。登山道はいつの間にかヒノキ林の中になつている。小さな沢にかかる木の橋を渡つて上つてゆく。道は次第に岩交じりの傾斜になつて

くる。

11時過ぎ、斜面は一面スキの穂が満開でこの間を登つてゆく。

11時15分、子尾根に出る。小休止。出発するとヒノキ林の尾根は木の根が縦横に張り伸びている。尾根を左に巻くように道が伸びている。足元の灌木が緑と黄色に染まり陽を浴びて宝石の様に輝いている。

11時39分、上成木からの道が右から合流する。前方ヒノキ林の向こうに美しい紅葉の色が透けて見えてくる。今日のコースの最高の見ごろポイントだった。

11時43分、九合目ポイント。美しい紅葉を見ながら石段を上ると常福院不動堂に11時50分、到着。お参りをして裏側から高水山頂を目指す。

12時、高水山到着。記念撮影をして進む。木の根の多い急な下りを降りるとすぐに右からの巻道と合流する。少し先で景色のいいところ

12月17日（土）日和田山（305m）です。

ラクダコース 歩行約2時間

日和田山に登つて巾着田横の河原で芋煮会です。

参加者で材料を分担しますので、持参するものを打ち合わせします。（こんにやく、うどん、里芋、長ネギ、しめじ、舞茸、焼き豆腐、ごぼう、牛肉）

※焚火の材料（紙類、燃やせるもののある方）

○持ち物 飲料水、非常食、ポットにお湯、食器、カップ、雨具、傘、スパッツ、タオル、着替え、ヘッドランプ（予備電池）、地図、筆記用具、救急薬品、（痛み止めスプレーなど）、健康保険証、ビニール袋、ちり紙（ロールペーパー）、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他

申し込みは 12月15日（木）までに

集合 12月17日（土）
西武池袋駅 8:05発 快速急行長瀬行
（前から3両目車内）

途中駅発
練馬8:10 石神井公園8:17
ひばりヶ丘8:22 所沢8:31
小手指8:36 入間市8:43 飯能8:52
東飯能8:54
高麗駅 8:58着

交通費 池袋～高麗 片道530円

●お申し込み・お問い合わせ
Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸
戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

http://www.geocities.jp/hakonegumi1991/

ろに出る。
北側の山
並みが美
しい。

12時
28分、岩
茸石山と
巻道の分
岐。右、山
頂を目指
す。ヒノキ
林の斜面
を登ると
明るい広葉樹の林になる。



12時35分、北側に景色の広がる岩
茸石山に到着。絶景ポイントだ。

北側の奥多摩の山々を見ながら昼食。
大きななめこ長ネギの入ったアツア
ツの豚汁を作る。ビールで乾杯し、焼酎
のお湯割りも。山頂はあちこちでたくさ
んの人がお昼を楽しんでいる。

2時出発。ほとんどの人は下山して山
頂はすでに静かになっていた。三つ目の
惣岳山を目指す。まずは下りだ。

2時38分、急な岩場の登りになる。
木の根を注意しながら三点確保で登る。

2時45分、惣岳山着。青渭神社の奥
の院の社がある。小休止して出発。

3時5分、水場。社が祭つてある。水

は溜まっているだけでほとんど出てい
ない。

3時15分、立派なヒノキが立ってい
る。何かのご神木と札が立っている。

3時44分、左、沢井駅と看板が出る。
以前はまっすぐ御岳駅へ降りていたが
左の沢井駅を目指して降りてゆく。

3時52分、舗装路に出る。集落の美
しい紅葉を見ながら降りてゆく。

4時20分、沢井駅着。沢井を目指し
たのは理由がある。清酒澤ノ井の小澤酒
造がやっている澤ノ井園でお酒を少し
頂こうという魂胆だ。

駅から少し急な車道を降りていく。帰
りに登ることを考えるとちよつと躊躇
する坂道だ。下つてゆくと数分で到着。
道路を挟
んで手前
が酒蔵。
向かいの
多摩川を
下に見る
エリアが
澤ノ井園
清流ガー
デンだ。
利き酒処、
豆らく、
ままごと



屋、3
など食事
のできる
施設が並
んでいる。
ここの紅
葉が見事
でとても
美しかった。

利き酒
は4時半
までとい
うことで
時間がないのであきらめたが、それでも
出来立ての澤ノ井を味わおうとテー
ブルに座る。たくさんの人が丸テーブルに
座ってお酒を楽しんでいる。一升瓶を置
いて楽しんでいられるグループ。外国の方、
親子連れの方で賑わっている。

実は昼食をたっぷり楽しんだのでお
腹は空いていない。ともかく小さなビン
の生酒を買って、味噌おでんと共にテー
ブルに座って味わった。冷たく冷えてい
ておいしい。

売店の横では清酒の仕込み水も蛇口
から組み放題だった。癖がなく美味しい
水だ。

丸一日秋を満喫して帰路に着く。

